



320 GC

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲.....	5
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	9
320 GC の環境に関する宣言.....	10



オフロード法2014年
基準適合

320 GC 油圧ショベル仕様

エンジン

エンジンモデル	Cat® C4.4	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	109 kW	146 hp
ISO 9249 (DIN)	148 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	110 kW	148 hp
ISO 14396 (DIN)	150 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	127 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	4.4 L	269 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
- 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は 2,000 rpm です。

⁽¹⁾CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル) または次の低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。

- ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル)*
- ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラに問い合わせるか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。

* アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100 % のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

旋回機構

旋回速度	11.6 rpm	
最大旋回トルク	74.4 kN·m	54,900 lbf-ft

質量

運転質量	20,600 kg	45,400 lb
• 標準足回り、リーチブーム、R2.9 (9 ft 6 in) アーム、GD 0.8 m ³ (1.05 yd ³) バケット、600 mm (24 in) トリプルグロースャー、3.7 mt (8,200 lb) カウンタウエイト。		

トラック

標準足回りでの標準	600 mm	24 in
標準足回りでのオプション	790 mm	31 in
シューの数 (片側)	45	
トラックローラの数 (片側)	7	
キャリアローラの数 (片側)	2	

駆動系

登坂能力	35°/70 %	
最高走行速度	5.9 km/h	3.6 mph
最大牽引力 - 標準足回り	205 kN	46,131 lbf

油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	442 L/min (221 × 2 ポンプ)	116 gal/min (58 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	34,300 kPa	4,974 psi
最大圧力 - 旋回時	25,000 kPa	3,625 psi
ブームシリンダ - 内径	120 mm	5 in
ブームシリンダ - 行程	1,260 mm	50 in
スティックシリンダ - 内径	135 mm	5 in
スティックシリンダ - 行程	1,504 mm	59 in
バケットシリンダ - 内径	115 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1,104 mm	43 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	345 L	86.6 gal
冷却系統	25 L	6.6 gal
エンジンオイル	15 L	4.0 gal
旋回ドライブ (各ドライブ)	12 L	3.2 gal
走行減速機	4 L	1.1 gal
作動油 (全量)	234 L	61.8 gal
作動油タンク	115 L	30.4 gal
尿素水タンク	39 L	10.3 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/ROPS	ISO 12117-2:2008
キャブ/FOGS (オプション)	ISO 10262:1998 Level II

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	101 dB(A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	70 dB(A)
• ANSI/SAE J1166 OCT98 に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHA および MSHA の基準を満たしています。これは Caterpillar 製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験を実施した場合の結果です。	
• 開放型の運転室やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。	

運転質量および接地圧

ベース車両仕様構成	600 mm (24 in) トリプルグロースシュー		790 mm (31 in) トリプルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム				
3.7 mt (8,200 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース車両				
リーチブーム + R2.9 (9 ft 6 in) アーム + 0.8 m ³ (1.05 yd ³) GD バケット	20,600 kg	45,400 lb	47.4 kPa	6.9 psi
	21,100 kg	46,500 lb	36.9 kPa	5.4 psi

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

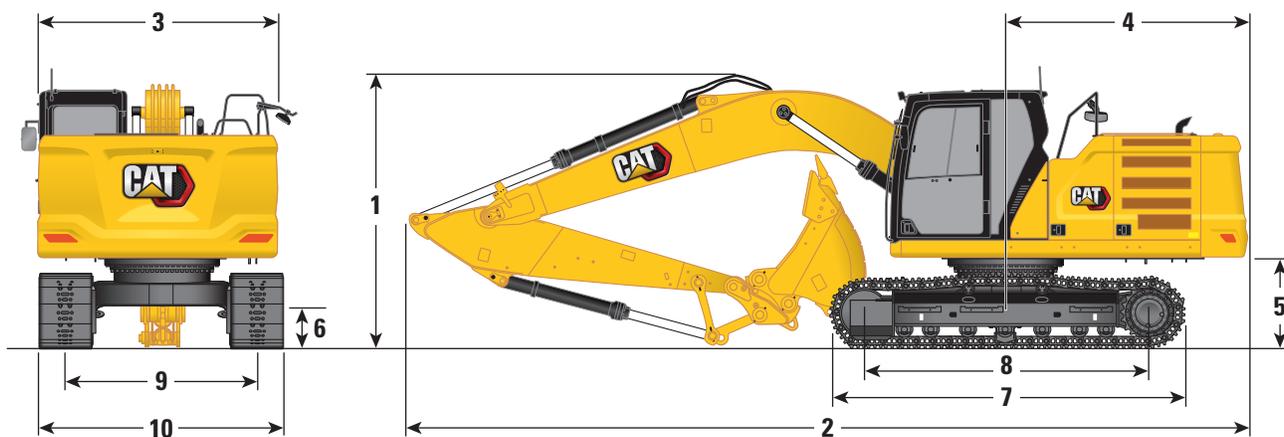
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両質量 (3.7 mt (8,200 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、トラックローラ付き標準足回りを含む - ブーム、アーム、バケット、ブームシリンダ 2 本、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90 % 燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)	14,000	30,900
トラックシュー :		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 8.5 mm (0.33 in) のトリプルグローストラックシュー	2,580	5,700
幅 790 mm (31 in)、厚さ 10 mm (0.39 in) のトリプルグローストラックシュー (ステップエクステンション装備)	3,080	6,800
ブームシリンダ (2 本)	340	700
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	310	700
カウンタウエイト :		
3.7 mt (8,200 lb) カウンタウエイト	3,700	8,200
スイングフレーム :		
標準スイングフレーム、C4.4 用	1,880	4,150
足回り :		
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ付きの標準ベースフレーム	4,030	8,900
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む) :		
リーチブーム 5.7 m (18 ft 8 in)	1,690	3,700
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む) :		
リーチアーム R2.9B1 (9 ft 6 in)	980	2,200
バケット (リンケージなし) :		
1.0 m ³ (1.31 yd ³) GD	735	1,600
1.0 m ³ (1.31 yd ³) HD	880	1,900
0.8 m ³ (1.05 yd ³) GD	663	1,500
クイックカプラ :		
ピングラバ QC	390	850

320 GC 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム
5.7 m (18 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム
R2.9B1 (9 ft 6 in)

1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	2,960 mm	9 ft 8 in
FOGS 最上部までの高さ	3,100 mm	10 ft 2 in
ハンドレール部高さ	2,950 mm	9 ft 8 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,050 mm	10 ft 0 in
ブーム/アーム装着	2,910 mm	9 ft 7 in
ブーム装着	2,480 mm	8 ft 1 in

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	9,520 mm	31 ft 3 in
ブーム/アーム装着	9,500 mm	31 ft 2 in
ブーム装着	8,450 mm	27 ft 9 in

3 上部フレーム幅

2,780 mm 9 ft 1 in

4 後端旋回半径

2,830 mm 9 ft 3 in

5 カウンタウエイト下端高さ

1,050 mm 3 ft 5 in

6 最低地上高

470 mm 1 ft 6 in

7 トラック全長

4,070 mm 13 ft 4 in

8 タンブラ中心距離

3,270 mm 10 ft 9 in

9 クローラ中心距離

2,200 mm 7 ft 3 in

10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー	2,800 mm	9 ft 2 in
790 mm (31 in) シュー	2,990 mm	9 ft 10 in

バケットタイプ

GD

バケット容量

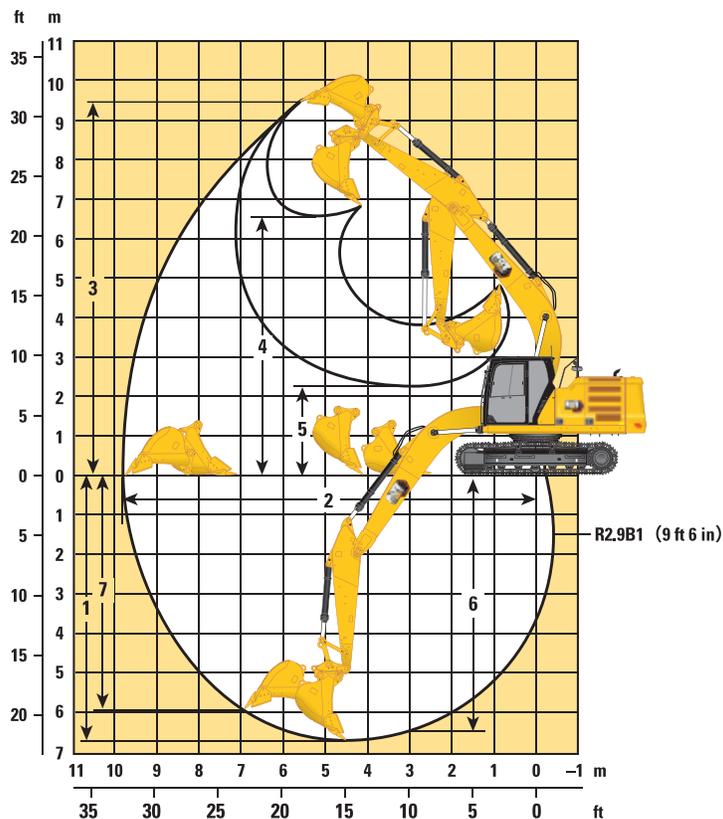
0.80 m³ 1.05 yd³

バケットチップの半径

1,490 mm 4 ft 10 in

作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム
5.7 m (18 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム
R2.9B1 (9 ft 6 in)

1 最大掘削深さ	6,640 mm	21 ft 9 in
2 最大床面掘削半径	9,780 mm	32 ft 1 in
3 最大掘削高さ	9,440 mm	31 ft 0 in
4 最大ダンプ高さ	6,570 mm	21 ft 7 in
5 最小ダンプ高さ	2,250 mm	7 ft 5 in
6 2,440 mm (8 ft) のレベルボトムでの最大掘削深さ	6,470 mm	21 ft 3 in
7 最大垂直掘削深さ	5,990 mm	19 ft 8 in
バケット掘削力 (ISO)	135 kN	30,448 lbf
アーム掘削力 (ISO)	100 kN	22,562 lbf
バケットタイプ	GD	
バケット容量	0.80 m ³	1.05 yd ³
バケットチップの半径	1,490 mm	4 ft 10 in

320 GC 油圧ショベルの仕様

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率	リーチブーム
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb	%	R2.9 (9 ft 6 in)
ピンオン (クイックカブラなし)									
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	●
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	◎
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	◎
	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	◎
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	◎
標準デューティ	312	900	36	0.53	0.69	403	888	100	
ディッチクリーニング	312	1,200	48	0.57	0.74	386	851	100	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	2,565
								lb	5,655
CAT ピングラバカブラ装着									
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	◎
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	⊖
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	○
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	⊖
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	⊖
	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	⊖
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	◎
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	○
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	2,145
								lb	4,730

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)
- ⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)
- 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

* 作業範囲はフロントのみ

† 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

ピンオンアタッチメント

ブームの種類		リーチ
スティックの長さ		R2.9 (9 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H115 S	✓
	H120 GC サイドマウント	✓
	H120 S	✓
	H130 S	✓†

CAT ピングラバカブラアタッチメント

ブームの種類		リーチ
スティックの長さ		R2.9 (9 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H115 S	✓†
	H120 GC サイドマウント	✓†
	H120 S	✓†
	H130 S	✓†*

*作業範囲はフロントのみ

†機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

320 GC 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
キャブ			油圧システム		
ROPS	✓		ブーム/アーム再生回路	✓	
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	✓		電子式メインコントロールバルブ	✓	
自動バイレベルエアコン	✓		自動暖機運転	✓	
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	✓		自動 2 速走行	✓	
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	✓		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓	
高さ調整可能なコンソール（工具で 3 段階に調整）	✓		エレメントタイプのメイン油圧フィルタ	✓	
固定式の左側コンソール	✓		3 ボタンジョイスティック	✓	
機械式サスペンションシート	✓		スライダジョイスティック		✓
幅 51 mm (2 in) のオレンジ色のシートベルト	✓		タンデムタイプの電子式メインポンプ	✓	
コンソール搭載 Bluetooth® ラジオ (Aux/USB ポート付き)	✓		GC の B1 リンケージ用バケットシリンダ	✓	
12 V DC コンセント	✓		プレーカリターンフィルタ回路		✓
書類収納スペース	✓		合流/高圧補助回路		✓
カップおよびボトルホルダ	✓		Cat ピングラバ用クイックカブラ回路		✓
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	✓		足回りと構造		
リアウインドの緊急用避難口	✓		600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
ラジアルワイパ（ウォッシャ付き）	✓		790 mm (31 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
開閉式スチール製ハッチ	✓		ベースフレーム上の固定箇所 (ISO 15818:2017 準拠)	✓	
LED 車内灯	✓		ボトムガード	✓	
ローラ式フロントサンスクリーン	✓		スイベルガード		✓
ローラ式リアサンスクリーン		✓	トラベルモータガード	✓	
フロアマット（水洗い可）	✓		グリース潤滑式トラックリンク	✓	
回転灯対応	✓		3.7 mt (8,200 lb) カウンタウエイト	✓	
エンジン			ショベルクレーンパッケージ		✓
CAT® C4.4 シングルターボエンジン	✓		(次ページに続く)		
2 つのパワーモードを選択可	✓				
オートエンジン回転数コントロール	✓				
オートアイドルリングストップ機能	✓				
標高 4,600 m (15,092 ft) まで運転可能、3,000 m (9,840 ft) から出力低下	✓				
52° C (125° F) の高い外気温にも対応する冷却機能	✓				
-32° C (-25° F) の低温にも対応できる寒冷時始動機能	✓				
プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエアフィルタ	✓				
電動燃料プライミングポンプ	✓				
リバーシブルの電動冷却ファン	✓				

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			整備とメンテナンス		
5.7 m (18 ft 8 in) リーチブーム	✓		S•O•S SM サンプリングポート	✓	
2.9 m (9 ft 6 in) アーム	✓		QuickEvac TM メンテナンス対応		✓
バケットリンケージ (B1 ファミリ、リフティングアイなし)	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
バケットリンケージ (B1 ファミリ、ショベルクレーン用リフティングフック付き)		✓	地上レベルの第2 エンジンオイルレベルゲージ	✓	
電気系統			サイド乗車式のサービスプラットフォーム	✓	
1,000 CCA メンテナンスフリーバッテリー (× 2)	✓		ラジエータスクリーン		✓
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓		統合車両状態管理システム		✓
プログラム可能な消灯遅延機能付き LED 作業灯	✓		安全とセキュリティ		
LED シャーシライト、リーチ用左ブームライト	✓		リアビュー/右側サイドビューカメラ	✓	
LED シャーシライト、リーチ用左右ブームライト、キャブライト		✓	全コントロール装置用ニュートラルレバー (ロックアウト機構)	✓	
CAT テクノロジ			サービスプラットフォームの滑止めプレートおよび皿頭ボルト	✓	
Cat Product Link TM	✓		地上からアクセス可能な、キャブ内のセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓	
リモートフラッシュ	✓		旋回アラーム		✓
リモートトラブルシュート	✓		ショベルクレーンパッケージ		✓
ブレーカ自動停止機能	✓		右側ハンドレールおよび手すり (ISO 2867:2011 準拠)	✓	
			信号/警告ホーン	✓	
			ポンプコンパートメントの収納トレイ	✓	
			点検用照明		✓

320 GC アタッチメント

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 70/30 のウォッシャ付きラジアルワイパ (下部)
- ツールコントロールのための左/右電気ペダル
- ポリカーボネート製ルーフハッチ

安全とセキュリティ

- Bluetooth 対応レシーバ
- Bluetooth キーフォブ

整備とメンテナンス

- グリースガンホルダ

ガード

- FOGS (落下物保護システム) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントハーフガード (メッシュタイプ)

320 GC の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

エンジン

- CAT® C4.4 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
- CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル）または次までの低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラに問い合わせるか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。
* アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100 % のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数=1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 0.85 kg（1.9 lb）で、CO₂ 換算で 1.216 メートルトン（1.340 トン）相当になります。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 101 dB(A)

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 70 dB(A)

- ANSI/SAE J1166 OCT98 に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHA および MSHA の基準を満たしています。これは Caterpillar 製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験を実施した場合の結果です。
- 開放型の運転室やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - サービス間隔の延長により、メンテナンスコストを最大 25 % 削減できます。
 - プログラム可能な高効率の冷却ファンは必要時にのみ作動します。
 - 新しい作動油フィルタにより、交換間隔が 3,000 時間と長寿命になります。

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	82.67 %
鉄	5.61 %
非鉄金属	2.68 %
合金	1.28 %
金属および非金属混合物	1.07 %
プラスチック	1.35 %
ゴム	0.08 %
非金属混合物	0.23 %
流体	3.33 %
その他	1.70 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%

Cat 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2022 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2159-06 (09-2022)
AJXQ2159-05 の改訂版
ビルド番号 : 07F
(Japan)

